



2022年（令和4年度）

## 7・8月講座案内

北海道札幌視覚支援学校 附属理療研修センター  
〒064-8629

札幌市中央区南14条西12丁目1番1号

TEL・FAX (011)533-3253

メールアドレス ahaki@popmail.hokkaido-c.ed.jp

ホームページ <http://www.riryo.hokkaido-c.ed.jp>

### ◆『アーユルヴェーダと養生』 ☆あはき師対象

7月10日(日) 講義・実習 10:00~12:00/13:00~15:00

講師：NPO 日本アーユルヴェーダ協会理事長

フジ虎ノ門整形外科病院高嶺の森の診療所副院長

うえばば かずお  
上馬場 和夫 先生

L. C. I. C. I. JAPAN ロンドンセンター オブ インディアン

チャンピサージ インターナショナル日本支部代表

国際ホリスティック・ヘッドケア協会理事

すずき ようこ  
鈴木 陽子 先生

アーユルヴェーダとは、サンスクリット語で「生命科学」という意味で、5千年の歴史をもつインド・スリランカ発祥の伝統医療です。ヨーガやオイルマッサージ、ハーブを用いた食事療法などで、病気を予防し、健康を保つことを目的としています。

免疫力の向上が叫ばれる昨今、我が国におけるアーユルヴェーダの第一人者である上馬場先生より東西医学の融合を軸に理論についてご説明いただき、実技ではインディアンヘッドマッサージを中心にご紹介いただきます。

## ◆『はじめてのかんたん脈診&経絡治療』 ※R3年度延期分

☆あはき師対象

7月31日(日) 講義・実習 10:00~12:00/13:00~15:00

講師：神宮前鍼療所 院長  
東京有明医療大学 客員教授  
経絡治療学会 会長  
明鍼会 会長

おかだ あきぞう  
岡田 明三 先生

東洋医学の診察法である脈診ですが、難しいという声を聞くことがあります。確かに脈診から得た情報をもとに証を立てられるようになるには、学ぶことがたくさんあります。しかし、岡田先生によれば、脈診はもっと簡単に臨床応用できるものであるといます。本講座では、はじめての方でも脈診により身体の状態を知る方法から臨床応用までをご紹介します。

## ◆『筋の触察と評価・運動療法～下部体幹・下肢』

☆あはき師対象

8月20日(土) 講義・実習 13:00~16:00

21日(日) 講義・実習 10:00~12:00/13:00~15:00

講師：センター指導員

様々な症状を訴える患者の治療を行う際、筋の触察は必須です。筋の状態を捉え、その情報をいかに治療に活かしていくかが重要となります。

本講座では、運動器系の疾患を中心に、筋の状態をどのように捉えるか、また、どのような運動療法を行うかについて、セルフケアの内容も含めてご紹介します。

## ◆『スポーツマッサージの実際』 ☆あま指師対象

8月28日(日) 実習 10:00~15:30

講師：センター指導員

北海道マラソン2022に出場するランナーを対象に、レース直後の疲労回復・ケアを目的としたマッサージ施術を行います。会場は大通公園内となります。

エリートランナーへの施術や筋けいれんに対する処置、急性期の筋へのアプローチなどを経験できる貴重な機会です。詳しい内容が決まり次第、皆様にお伝えします。多くの参加をお待ちしております。